

品質保証書

製造番号：

御氏名：

御住所：

TEL：

販売店：



ウィズエアー DVT +SFT 取扱説明書



この度は、ウィズエアー DVT+SFT(米国販売名：ActiveCare+SFT) を

ご購入いただき、誠にありがとうございます。

安全に正しくお使い頂くためご使用前にこの取扱説明書を必ずお読み下さい。

本書は、品質保証書を兼ねています。紛失しないよう大切に保管して下さい。



原田産業株式会社 メディカル事業部
〒542-0081 大阪市中央区南船場2丁目10番2号
Tel:(06)6244-0978 Fax:(06)6244-0977

<http://medical.haradacorp.co.jp/>

本取扱説明書内に記載されている内容の無断転載、転用を禁止します。

また、本取扱説明書に含まれる情報は、予告なく変更する事がありますのでご了承下さい。



See Instructions



INDEX 目次

はじめに		はじめに
ウィズエアー DVT+SFT について	1	
次のものが入っていますか？	2	
安全上の注意	3	
各部の名前	4	
設定の仕方		設定の仕方
スリーブの選択方法	5	
スリーブの装着方法	7	
付属品の接続方法	8	
使い方		使い方
起動する	10	
メイン画面	11	
新規患者を登録する	12	
コンプライアンスを確認する	17	
トラブルシューティング	21	
メンテナンス方法	21	
仕様・保証など		仕様・保証など
製品規格および認証基準	28	
修理規定	28	

はじめに

ウィズエアー DVT+SFT について

ウィズエアー DVT + SFT（米国販売名「ActiveCare+S.F.T®」）は、各種スリーブ（別売）を使用して間歇的に下肢へ圧迫を加える機器です。術前から完全離床まで、患者様が抵抗なく使用し、十分な DVT 予防効果を発揮できるよう小型・軽量設計されております。また、患者様が装着された時間（コンプライアンス）は、機器画面上に表示・記録することができます。

S.F.T(Synchronized Flow Technology) は、呼吸による血流速の変化を感知し、より効果的な DVT 予防を行う為の画期的な新技術であり、数々の臨床研究によってその効果が立証されております。本取扱説明書を熟読し、より安全かつ効果的な DVT 予防法を実施下さい。

【適応症例】

ウィズエアー DVT+SFT は以下の使用用途を目的としております。

- 深在静脈血栓症（DVT）の予防
- 血流の増進、術後痛および腫脹の軽減
- 創傷治癒時間の短縮、浮腫の減少等

【禁忌】

次の症状がある場合、ウィズエアー DVT+SFT を使用しないで下さい。

- 発現して間もない既存 DVT
- 肺動脈塞栓症、急性静脈性静脈炎
- 足の壊疽、新しい植皮
- 静脈ならびにリンパの還流量増加が望ましくない医学的状態

【電磁障害】

本機器は医療用機器の国際安全規格 EN60601-1-2：2001 / IEC60601-1-2:2007 に準拠しております。しかしながら、本取扱説明書に従わずに使用した場合、周辺の医療機器へ影響を及ぼす可能性があります。その場合は、本器の再起動を行い、影響を受けた機器の向きや置き場所を変更し、また同じコンセントを使用している場合は、別のコンセントに接続して下さい。

次のものが入っていますか？

ご使用前に、内容物をご確認下さい。

- ウィズエアー DVT+SFT ー（キャリングストラップ付）
- AC/DC アダプター（コード長 4.5m）
- エクステンションチューブ（1.2m）
- ベッドサイド吊り下げ用ブラケット（※写真には含まれていません）
- 本取扱説明書
- 付属スリーブ（別売）

開封後、内容物や箱にダメージが無い事を確認して下さい。破損あるいは不足品があった場合はご購入された販売店にご連絡下さい。尚、本機器の保管には、梱包されていた外箱を使用してください。

《NOTE》

ご使用の前に、十分に充電して下さい。初期充電には約 7 時間かかります。



安全上の注意

- 原田産業株式会社及び MCS 社が供給する純正部品のみをご使用下さい。
純正部品以外を接続し使用した場合、保証の対象外となる上に、使用者に対して重大な損傷を与える可能性がありますので、絶対にお止め下さい。
- 本機器の修理、校正、その他機器メンテナンスは、原田産業株式会社によって指導・許可を受けた者のみが行うよう徹底下さい。
- 可燃性物質の近くでは、絶対に使用しないで下さい。
- 本機器のアラームが鳴り、アテンションランプが点滅した場合、P.17 のトラブルシューティングを参照し、指示に従って下さい。
- 本取扱説明書内に記載されている内容の無断転載、転用を禁止します。
また、本取扱説明書に含まれる情報は、予告なく変更する事がありますのでご了承下さい。
- 本文中の以下マークは注意 / 警告を示します。



警告

誤った操作は、使用者あるいは操作者に傷害を与える可能性があります。絶対にお止め下さい。

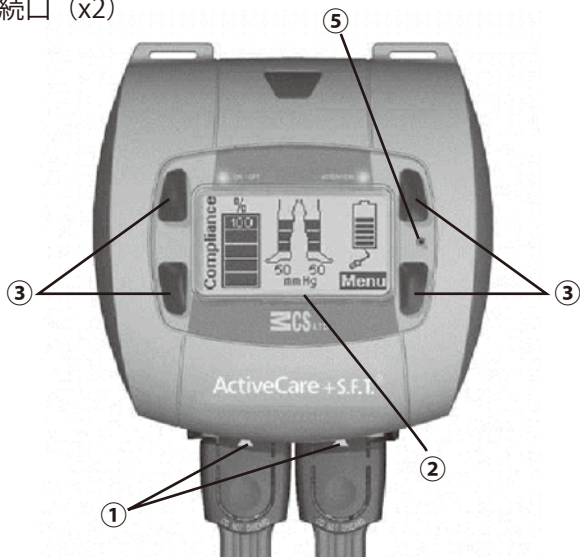


注意

誤った操作は、本器に損害を与え、故障の原因となります。絶対にお止め下さい。

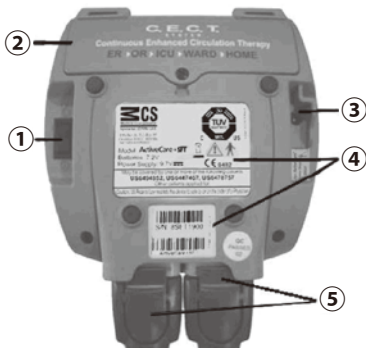
各部の名前

- ① エクステンションチューブ接続口 (x2)
- ② 液晶画面
- ③ 操作ボタン (x4)
- ④ 通信ポート (オプション)
- ⑤ ブザー



背面図

- ① オン/オフスイッチ
- ② バッテリーカバー
- ③ DC パワーjack
- ④ ラベル
- ⑤ エクステンションチューブ接続口 (x2)



設定の仕方

WizAir DVT+SFT 専用スリーブ

スリーブ選択方法

- ◆下腿スリーブ (長さ 29.2cm)
 1. 使用者の、脛骨内側顆の下端と踝の上端が 29.2cm 以上離れている事を確認して下さい。
 2. 使用者の腓腹部外周を計測し、下表で最適なサイズを選択して下さい。

	スリーブ径	適用サイズ
S	44.1cm	<35.6cm
M	54.6cm	30.5 – 45.7cm
L	64.8cm	40.6 – 55.9cm



- ◆大腿スリーブ (長さ 50.8cm)
 1. 使用者の、大腿中腹部と踝の上端が 50.8cm 以上離れている事を確認して下さい。
 2. 使用者の、大腿部外周を計測し、下表で最適なサイズを選択して下さい。

	スリーブ径	適用サイズ
S	55.8cm	<50.8cm
M	67.3cm	45.7 – 61.0cm
L	88.3cm	55.9 – 81.3cm



⚠ 注意

本器をご使用の際は、必ず専用のスリーブ (別売) をお使い下さい。
下腿 / 大腿スリーブは、付属のエクステンションチューブに接続してお使い下さい。

◆足底スリーブ

フリーサイズ（足底弓径 36.8 cmまで）

注意 エクステンションチューブは不要です。



警告 いずれのスリーブも単回使用を目的に製造されております。洗剤・溶剤での洗浄は絶対にお止め下さい。治療効果を大幅に低下させるだけでなく、使用者に影響を及ぶ可能性があります。長期間お使いになる場合も、一週間を目安に交換を推奨します。

◆稼働モード

本器は、以下の組み合わせで正常に作動します。但し、片足モードの場合は、初動時から片足のみの装着を行って下さい。途中で片足のスリーブを外すと、エラー（空気漏れ）として認識されます。

	大腿	下腿	足底	なし
大腿	1	2	2	3
下腿	2	1	2	3
足底	2	2	1	3
なし	3	3	3	×

1. 両足モード
2. コンビネーションモード
3. 片足モード

◆エクステンションチューブ

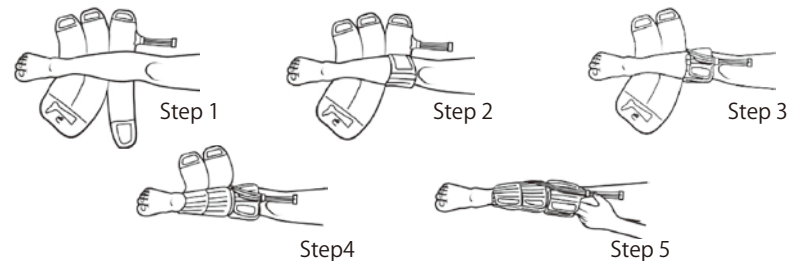
本器をご使用の際は、付属のエクステンションチューブ以外のご使用はお止め下さい。他のチューブを使用すると機器に損傷を与える可能性があります。エクステンションチューブを再使用の際は、P.21 のメンテナンス方法を参照下さい。

	長さ	用途
スタンダードタイプ（付属）	1.2m	手術前後（病棟使用）
ロングタイプ（別売）	2.5m	手術中

スリーブ装着方法

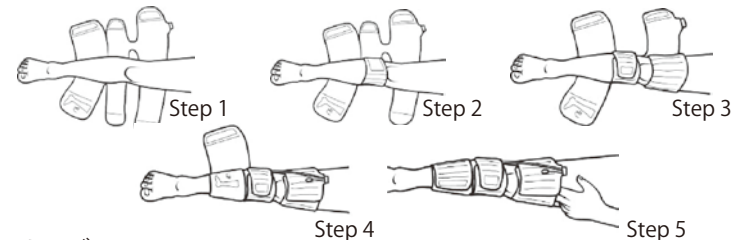
◆下腿スリーブ

1. 広げたスリーブの上に足を置いて下さい（Step 1）。
2. 近位（膝側）、遠位（足首側）の順にスリーブを巻いて下さい（Step 2-5）。
3. スリーブと足の隙間に指が2本入る事を確認して下さい（Step 5）。



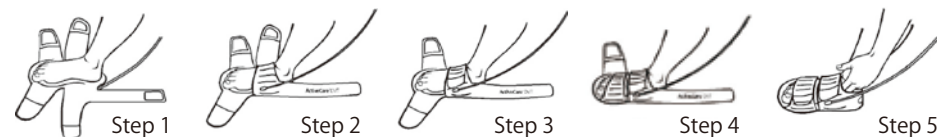
◆大腿スリーブ

1. 広げたスリーブの上に足を置いて下さい（Step 1）。
2. 真ん中の（膝下）のスリーブを巻いて下さい（Step 2）。
3. 続いて、近位（大腿側）、遠位（足首側）のスリーブを巻いて下さい（Step 3-5）。
4. スリーブと大腿の隙間に指が2本入る事を確認して下さい（Step 5）。



◆足底スリーブ

1. 下図を参考に、広げたスリーブの上に足を置いて下さい（Step 1）。
2. 真ん中の甲部分のストラップを巻いてからつま先側のストラップを巻いて下さい（Step 2-4）。
3. 最後にかかと部分のストラップを巻き、隙間に指が二本入る事を確認して下さい（Step 5）。



⚠ 注意

- 上下、裏表を十分に確認して下さい。使用者に不快感を与えるのみでなく、使用者に不利益を与える可能性があります。尚、スリーブは全て左右兼用です。
- スリーブが緩すぎると十分な予防効果を得られず、逆に締め付けが強すぎると使用者に不快感を与えます。使用者の様子をよく観察し、調整して下さい。
- 使用者の皮膚の状態は、少なくとも一日一回は観察して下さい。
- リスクの高い使用者（高齢、衰弱、麻痺、意識不明、抹消神経症、動脈血管障害等）の使用者に対しては、スリーブの締め付け具合を特に注意して下さい。また、一日に三回は皮膚の状態観察を推奨します。

付属品の接続方法

◆AC/DC アダプター接続

1. 機器本体の電源がオフになっている事を確認して下さい。
2. 各コネクター部分に破損や汚れが無い事を確認した後、機器本体背面の DC 電源差込口に AC/DC アダプターを接続して下さい。
- 3.AC/DC アダプターをコンセントに接続し、充電を開始して下さい。
初めてお使いの場合、十分に充電（約7時間）して下さい。
- 4.「Battery is charging Device is off」表示がスクリーンに現れ、充電が開始されます。



⚠ 警告

同封された AC/DC アダプター以外のご使用は絶対にお止め下さい。
故障の原因につながります。

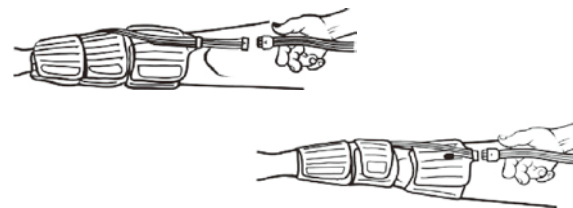
◆エクステンションチューブ / スリーブ接続

1. 使用者に装着するスリーブ（サイズ選択方法は、P.5 参照）を準備して下さい。
大腿 / 下腿スリーブの場合は、付属のエクステンションチューブも準備し、各コネクター部分に破損や汚れが無い事を確認して下さい。
2. 使用者にスリーブを装着（装着方法は、P.7 を参照）させて下さい。快適にお使い頂くため、綿ストッキングの装着を推奨いたします。

⚠ 注意

スリーブに接続されたチューブが、使用者の体の下に埋もれていない事を確認して下さい。破損あるいはエラーの原因となる他に、使用者に不快感 / 損傷を与える可能性があります。

3. コネクターの矢印が向き合うように、スリーブとエクステンションチューブを接続して下さい。



4. コネクターの矢印が機器前面から見えるように、エクステンションチューブと機器本体を接続して下さい。



使い方

起動する

1. 本体と **AC/DC** アダプター、使用スリーブが正しく接続されている事を確認して下さい。
2. 本体背面の **ON/OFF** スイッチで電源を入れて下さい。前面の「**ON/OFF**」ランプが点灯します。起動時のみ「**ATTENTION**」ランプが点滅 / 点灯し、製品ロゴ「**ActiveCare+S.F.T.®**」が表示されます。



3. 「**Archive** モード」に進みたい場合、右上の「**Archive** ボタン」を押して下さい。「**Archive** モード」に関しては、P.13 以降を参照下さい。



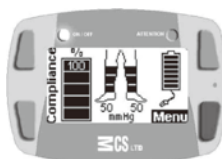
4. 右図で、接続されているスリーブを自動的に認識します。また、接続されたスリーブ / エクステンションチューブに空気漏れなどの異常がないかも同時に確認します。場合によって 1 分程度時間がかかります。



5. 接続されたスリーブが認識されると、右記画面になります。新規患者として開始する場合は、「**Compliance**」が砂時計表示の間（約 3 分間）に、右下のボタンを押して「**Menu** モード」に入して下さい（P.12 参照）



6. 右図のメイン画面になりましたら、電源を切る前と同じ使用者が装着しているとして認識して稼働します。接続されているスリーブが画面中央の表示と合致している事を確認して下さい。



7. 稼働 1 サイクル後（加圧・減圧）、以下を確認して下さい。

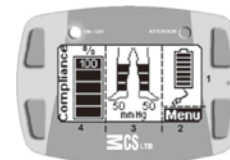
- ①スリーブの装着具合、空気圧の力は強すぎませんか。
- ②空気の圧迫は、遠位から近位の順に動いていますか。

8. 装着するスリーブを変更したい場合は、必ず電源を OFF にしてから行って下さい。

メイン画面

メイン画面では以下の項目を表示します。

1. メニューボタン
2. コンプライアンス
3. 稼働モード
4. バッテリー表示



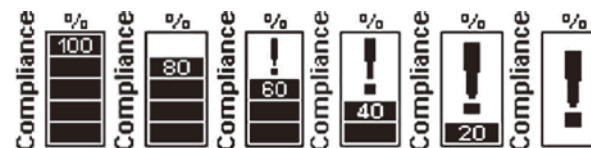
1. メニューボタン

メニューモードについては、P.12 を参照下さい。

2. コンプライアンス

コンプライアンスは、以下の計算式から算出されます。

$$\frac{\text{機器稼働時間}}{\text{新規患者登録開始から現在までの時間}} \times 100 = \text{合計装着率\%}$$



コンプライアンスは 6 段階で表示されます。

詳細に関しては、P.13・14 を参照下さい。

3. 稼働モード

稼働モードは、起動後自動的に認識されます。各表示モードの下の数字は、スリーブに与えられている平均圧力（mmHg 表示）です。

（表示例）



4. バッテリー表示

最大充電時のバッテリー稼働時間は、約 6 時間です。ご購入後は、バッテリーをフル充電（約 7 時間）する事を推奨します。充電中は、画面に電源コードが現れ（左図）、充電容量が満たされた場合、あるいは電源コードが外れた場合、電源コード表示が消えます（右図）。



バッテリーの残量は、以下 8 段階で表示されます。



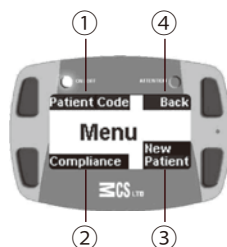
また、電源 OFF 時に充電（左） / 充電が完了（右）すると右図のように表示されます。



新規患者を登録する

◆Menu モード

- ① **Patient Code**（患者コード表示）
- ② **Compliance**（コンプライアンス表示）
- ③ **New Patient**（新規患者登録）
- ④ **Back**（戻る）



① Patient Code

「Patient Code」ボタンを押すと、現在の患者コードを表示させる事ができます。「Back」ボタンで一つ前のメニュー画面へ戻り、「OK」ボタンでメイン画面に戻ります。



② Compliance

「Compliance」ボタンを押すと、使用者のコンプライアンスを表示させます。詳細は、本頁以降を参照下さい。

③ New Patient

1) 新規患者登録

「New Patient」ボタンを押すと、新規患者を登録できます。新規患者を登録する場合は、右図が表示された状態で、右下の「Yes」ボタンを押して下さい。「Back」ボタンを押すとメニュー画面にもどりますが、「No」ボタンを押すか、約 3 分間操作されなかった場合、既存患者として認識され、再起動するまで新規患者の登録はできなくなります。



2) 患者コード表示

新規患者が登録されると、自動的に 10 ケタの患者コードが割り振られます。右下の「OK」ボタンを押すとメイン画面に戻り、右上「Back」ボタンを押すとメニュー画面に戻ります。



④ Back

メニュー画面右上の「Back」ボタンを押すと、メイン画面に戻ります。

コンプライアンスを確認する

Compliance/Archive モードでは、過去 / 現在の患者のコンプライアンスを確認する事ができます。

1. 確認したい患者コードを、左の上下ボタンで選択し、右下の「Select」ボタンで決定して下さい。



2. 選択された患者が、本器を使用開始した日付（MM/DD/YY）、装着日数及び合計コンプライアンス（総装着率）が表示されます。前の画面に戻る場合は、右上の「Back」ボタンを押し、日別の詳細データを閲覧する場合は、右下の「Data」を押して下さい。
3. 詳細画面では、同使用者の日別のコンプライアンス（装着率）を表示させる事ができます。左の上下ボタンで確認したい日を選択して下さい。右上の「Back」で一つ前のボタンへ、「OK」でメイン画面に戻ります。



【ストラップの使用方法】

Wizair DVT+SFT をご利用の際は、必ず付属のキャリングストラップ／またはブラケットをお使い下さい。本器を布団の中やベッドの上に置いてお使いになりますと、発熱の原因となり使用者に不利益を与える可能性がありますのでご注意下さい。

1. ベッドサイド／歩行器での利用方法

ストラップに付いているバックルを用いるか、付属のブラケットを用いてベッドサイドにかけて下さい。尚、本器がレールと接触すると破損する恐れがありますので、ご注意下さい。



2. 歩行時の利用方法

ストラップを肩にかけ、他方は脇の下を通して下さい。危険ですので、絶対に首にはかけないで下さい。また、余分なエクステンションチューブは、バックルにかけて固定して下さい。機器の損傷や、使用者への不利益につながります。



【加圧サイクル】

1. 大腿—大腿モード

サイクル時間：60 秒
平均圧力：50mmHg

第一スリーブ	加圧（0-13 秒）		収縮		
第二スリーブ			加圧（30-43 秒）	減圧	
時間軸	0	13	30	43	60

2. 下腿—下腿モード

サイクル時間：60 秒
平均圧力：50mmHg

第一スリーブ	加圧（0-8 秒）		収縮		
第二スリーブ			加圧（30-38 秒）	減圧	
時間軸	0	8	30	38	60

3. 足底—足底モード

サイクル時間：30 秒
平均圧力：130mmHg

第一スリーブ	加圧（0-6 秒）		収縮		
第二スリーブ			加圧（30-43 秒）	減圧	
時間軸	0	6	15	21	30

4. 下腿—足底モード

サイクル時間：60 秒
平均圧力：50mmHg（下腿）、130mmHg（足底）

下腿スリーブ	加圧（0-8 秒）		収縮		
足底スリーブ			加圧（20-26 秒）	加圧（40-46 秒）	
時間軸	0	8	20	26	40



注意

上記は、稼働パターンの一部になります。また、本器は下腿スリーブを装着した場合に呼吸と連動して稼働する為、若干のずれが生じますがご了承下さい。

【取りはずし手順】

本器のご使用が終わりましたら、以下の手順に従って保管して下さい。

1. 電源を切して下さい。
2. 本器と接続されているスリーブ／エクステンションチューブを外して下さい。
必ず、コネクタのつまみを押し込みながら外して下さい。強引に引っ張ると破損になる恐れがあります。
3. 使用者からスリーブを外して下さい。
4. エクステンションチューブを外し、P.21 のメンテナンス手順に従って保管して下さい。
5. 本器から AC/DC アダプターを外してから、コンセントを抜いて下さい。
6. P.21 のメンテナンス手順に従って本器を保管して下さい。



警告

感染防止の為、また本器の効果を十分に発揮させるため、スリーブの複数回使用はお止め下さい。

【トラブルシューティング】

◆空気詰まり

本器は、空気詰まりを 3 回認識すると、「**ATTENTION**」ランプがオレンジ色に点滅して警告音が鳴り出すと同時に「**Airway obstruction**」と表示されます。また、空気詰まりを生じている側のスリーブを矢印で表示します。



「**Help**」ボタンを押すと、「**Check Sleeve and Tubing for Kinks**」(スリーブとチューブが折れ曲がっていないか確認して下さい)と表示されます。指示に従い、スリーブ／チューブを確認して下さい。



アラームは、空気詰まりが解消されるまで鳴り続けますが、片足のみ詰まっている場合、もう一方は正常に稼働を続けます。問題が解決されると、「**ATTENTION**」ランプと警告音は消え、自動的にメイン画面に戻ります。

◆空気漏れ

本器は、空気漏れを 1 回認識すると、「**ATTENTION**」ランプがオレンジ色に点滅して警告音が鳴り出すと同時に「**Air leakage**」と表示されます。また、空気漏れを起こしている側のスリーブを矢印で表示します。



「Help」ボタンを押すと、「Step 1. Check Sleeve and Connector」(ステップ 1. スリーブとコネクタを確認して下さい)、
「Step 2. Replace Sleeve」(ステップ 2. スリーブを交換して下さい)と表示されます。指示に従い、スリーブとコネクタ部分から空気が漏れていないか確認し、警告音が鳴りやまない場合は、新しいスリーブと交換して下さい。



アラームは、空気漏れが解消されるまで鳴り続けますが、片足のみ詰まっている場合、もう一方は正常に稼働を続けます。問題が解決されると、「ATTENTION」ランプと警告音は消え、自動的にメイン画面に戻ります。

◆バッテリー残量の低下

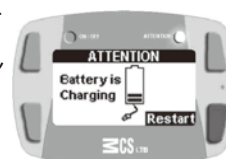
バッテリー残量が少なくなると、「ATTENTION」ランプ（オレンジ色）と、バッテリーアイコンが点滅します。ランプ点滅後、約 20 分以内に充電されない場合、警告音が鳴り出します。さらに数分後、メイン画面が右図「ATTENTION」画面に切り替わります。AC/DC アダプターを接続し、充電を開始して下さい。



バッテリーが空になると、本器は稼働を止めます。「ATTENTION」ランプがオレンジ色に点滅し、警告音と同時に、右図の「ATTENTION」画面が表示されます。



バッテリーが空になった場合、AC/DC アダプターを接続して下さい。右図が表示されている事を確認し、「Restart」ボタンを押して、機器を再起動して下さい。
尚、警告音は「Restart」ボタンが押されるまでは鳴り続けます。



◆バッテリーの異常

接続不良あるいはバッテリーの劣化（12 ヶ月以上の使用）によりバッテリー異常が検出された場合、右図のようにバッテリー部分が空欄表示されます。



「Help」ボタンを押すと、「Use outlet only」（外部電源のみをお使い下さい）と表示されます。この場合、外部電源を接続している間は正常に作動しますが、コンセントを抜くと、機器は停止します。ご購入された販売店にお問い合わせ下さい。

◆スリーブ認識不良

起動時に、接続されたスリーブを正しく認識できなかった場合、右図のように「Recheck sleeves connections」（スリーブの接続を再確認して下さい）と表示され、オレンジ色の「ATTENTION」ランプが点滅し、警告音が鳴ります。



1. 各コネクタの接続及びチューブの状態（ねじれ・折れ）を確認して下さい。
2. 「Restart」ボタンを押して下さい。
3. 問題が解決されなかった場合、新しいスリーブと交換して下さい。
4. 「Restart」ボタンを押して下さい。
5. 問題が解決されなかった場合、新しいエクステンションチューブと交換して下さい。
6. 上記で解決できなかった場合は、ご購入された販売店にお問い合わせ下さい。

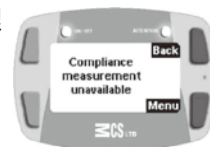
◆コンプライアンスが表示されない

「**ATTENTION**」ランプが点滅し、コンプライアンス表示が空白になった場合は、内蔵ソフトウェアの異常が疑われます。

「**Help**」ボタンを押すと、「**Compliance measurement unavailable**」（コンプライアンス測定不能）と表示されます。

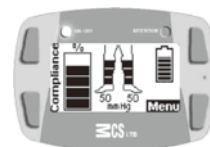


コンプライアンス計測以外の機能は正常に作動しますが、修理（有償）をご希望される場合は、ご購入された販売店にお問い合わせ下さい。



◆充電されない

付属の純正アダプターを本器に接続しても充電マーク（バッテリー表示の下に電源コード）が表示されない場合、本器が正しく充電されておりません。



1. アダプターのランプが点いている事を確認して下さい。
ランプが点いていない場合、別のコンセントをお試し下さい。
2. アダプターのランプが点いているにも関わらず、充電マークが表示されない場合は、新しいアダプターに交換して下さい。

◆操作不能

操作ミスあるいは内蔵ソフトウェアに何かしらの問題が生じた場合、本器は稼働停止し、「**Restart Device**」（再起動して下さい）と表示されます。



本器は自動的に再起動され、問題が解決された場合はメイン画面に戻りますが、解決されなかった場合は「**Replace Device**」（本器を交換して下さい）と表示されます。ご購入された販売店にお問い合わせ下さい。



メンテナンス方法

この項では、以下3つの手順について解説いたします。

- クリーニング方法
- ストラップ交換方法
- バッテリー交換方法

《クリーニング方法》

◆本体の清掃方法

1. 本器の電源を OFF にして、アダプターをコンセントおよび本体から外して下さい。
2. 適切な液体で軽く湿らせたやわらかい布で、本体の表面を優しく拭いて下さい。
尚、液体が本体内部に入った疑いがある場合、完全に乾いてからお使い下さい。

推奨洗浄剤：消毒液（グルコン酸クロルヘキシジン 0.5%、エタノール 70%、水 29.5%）又は 70% 希釈エタノール。

非推奨洗浄剤：アセトン、NaDCC、トリクロセンナトリウム又は混合薬液（イソプロパノール 44.7%、n- プロパノール 21.9%、塩化ベンザルコニウム 0.1%、水 33.3%）

3. 乾いたやわらかい布で、本体の表面を優しく拭いて下さい。

◆エクステンションチューブの清掃方法

1. 70% 希釈エタノールあるいは石鹼水を軽く湿らせたやわらかい布で、エクステンションチューブ表面を軽く拭いて下さい。
2. チューブに折れや穴が無い事を確認し、コネクタ部分に液体が入らないよう十分にご注意下さい。また、Oリングが劣化していない事を確認して下さい。
エクステンションチューブは、4-6 ヶ月での買い替えを推奨します。

◆ストラップの清掃方法

1. 70% 希釈エタノールあるいは石鹼水を軽く湿らせたやわらかい布で、ストラップ表面を軽く拭いて下さい。
2. 30 分以上は乾燥させてからお使い下さい。

◆AC/DC アダプターの清掃方法

1. 70% 希釈エタノールあるいは石鹼水を軽く湿らせたやわらかい布で、アダプター全体の表面を軽く拭いて下さい。完全に乾燥してからお使い下さい。



警告

本器は防水仕様ではございません。本体の故障の原因となりますので、十分にお気を付け下さい。



警告

研磨剤、研磨パッドや合成洗剤、有機溶剤などは絶対に使わないで下さい。

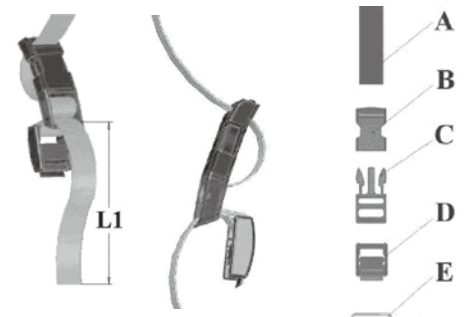
《ストラップ交換方法》

1. ストラップが正しく組み立てられている事を確認して下さい。

L1=200 mm

2. ストラップは以下で構成されています。

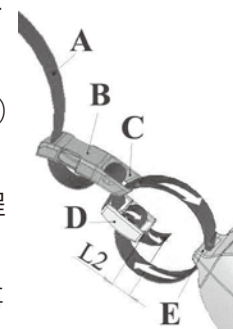
A = ストラップ
B = バックル（メス）
C = バックル（オス）
D = 留め具
E = 本体通し穴



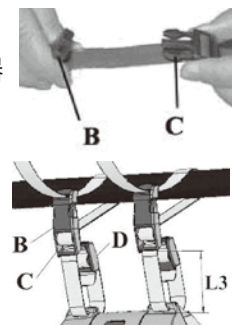
3. 右図のように、本体通し穴の上からストラップを通して下さい。留め具を開け、ストラップを二度通し、本体とバックル（オス）までの距離（L3：適正距離 30～70mm）を調節して下さい。

4. ストラップのエンド端（L2）が適正距離 10～12mm 程度になるよう調節して下さい。

5. 留め具の爪を倒してロックし、ストラップがずれない事を確認して下さい。



6. バックルを使って本器を吊るす場合、右図のようにバックル間の距離を調整してお使い下さい。長すぎると本器が不安定になりますので、ご注意下さい。



◆バッテリー交換方法

バッテリーは、必ず純正バッテリーをお使い下さい。他製品を使って起動した場合、製品に重大な欠陥を及ぼす可能性があり、当社は一切の責任を負いません。
完全に充電されたバッテリーのみで**2時間以上稼働**（下腿一下腿モード）できなくなった場合、バッテリーを交換して下さい。

- 1. 本体の電源を OFF にして裏返し、やわらかいものの上に置いて下さい。
- 2. 適切なネジ回しを使って電池蓋のネジを外し、蓋を外して下さい。
- 3. バッテリーを取りだし、コネクターから離して下さい。
- 4. 新しいバッテリーをコネクターに接続し、バッテリーを中に収納して下さい。
- 5. 蓋を閉めてネジで留め、本体に AC/DC アダプターを接続して充電して下さい。

◆輸送と保管

- 本製品を長期間お使い頂くために、入荷時の箱をお使い下さい。
 - 本製品の外装には、耐久性の高い素材を採用しておりますが、衝撃や落下、乱暴な扱いは絶対にお止め下さい。
 - 本製品を保管する前に、本体及びエクステンションチューブを清掃して下さい。
 - エクステンションチューブ及びスリーブを折って保管しないように注意して下さい。
 - 本体の保管方法の詳細は P.16【取り外し手順】を参照下さい。
 - 安全の為に、バッテリーは、-20℃～ +30℃以内で保管して下さい。
 - バッテリーを長期間（30 日以上）使わない場合、完全充電した後に本体から外して保管して下さい。保管中、6 ヶ月に一度は完全充電／完全放電を 1 サイクル行なって下さい。
- 使用を再開する際も、再度、完全充電／完全放電をおこなってからお使い下さい。

◆製品規格および認証基準

本製品は、以下の認証基準及び製品規格に基づいて製造されております。

技術的／品質的保証	TÜV:IEC 60601-1:1988+A1:199+A21995 UL 60601-1:2003 CAN/CSA-C22.2 No.601.1-M90 VDE EN 60601-1-2:2007&IEC 60601-1-2:2007 CE FDA
装置分類（米国）	クラス II
装着部分類	B 形装着部
93/42/EEC 分類	クラス II a

◆製品表示解説

シンボルマーク	定義
	注意：相談付加文書
	欧州医療機器指令 93/42/EEC への準拠
	連邦（米国）法による販売制限 認可開業医に限る
	EN60601-1 タイプ B
	保護クラス II
	カナダ・米国の UL 承認部品 (Underwriters Laboratories の登録商標)
	TUV 承認マーク、カナダ、米国 (NRTL)
	VDE 認証、ドイツ
	電源スイッチ ON
	電源スイッチ OFF
	欧州委員会の廃棄電気電子機器 (WEEE) に 関する指令 2003/108/EC への順応
	交流
	直流
	両極性

◆製品仕様

	仕 様
寸法 (W x D x H)	135 x 135 x 60mm
重量	0.80 kg
定格	7.2Vdc (NiMH サイズ、AA 充電バッテリー)
保護クラス II	100-240Vac/9.7Vdc.50-60Hz, 400mA
スリーブ圧	大腿 50mm Hg ± 10% 下腿 50mm Hg ± 10% 足底 130mm Hg ± 10%
稼働モード	大腿スリーブシングル / ペア 下腿スリーブシングル / ペア 足底スリーブシングル / ペア 組み合わせ (2つのスリーブ)
動作環境	温度： +5℃から +40℃ 相対湿度： 30—95%
保管環境	温度： - 10℃—35℃ (バッテリー付) 温度： - 10℃—60℃ (バッテリーなし)
長期バッテリー保存環境	相対湿度： 95%以下 (最適湿度 65%) 温度： - 20℃—35℃ 相対湿度： ~ 65%

◆本体及び付属品

製品コード	製 品 名	梱包数量
38014-003	ウィズエアー DVT+SFT	1 台
38014-004	足底用スリーブ	5 双
38014-102	大腿用スリーブ S	5 双
38014-103	大腿用スリーブ M	5 双
38014-202	下腿用スリーブ S	5 双
38014-213	下腿用スリーブ M	5 双
38014-204	下腿用スリーブ L	5 双
38014-301	エクステンションチューブ 2.5m	2 本
38014-302	エクステンションチューブ 1.2m	2 本
38014-303	AC アダプター	1 個
38014-305	交換用バッテリー	1 個
38014-306	ブラケット	1 個

仕様・保証など

製品規格および認証基準・修理規定

- 1. 製品保証期間・・・弊社出荷日より 1 年間
- 2. 製品保証内容

日本国内にて保証期間中に定格内で正しくご使用されたにもかかわらず故障した場合は、ご購入頂いた代理店経由にて無償修理または同等機種との交換を行います。但し、以下の場合は保証の対象外とさせていただきます。

- (a) 火災、塩害、ガス害、地震、風水害、落雷、異常電圧及び、その他の天災あるいは鼠虫害による故障並びに損傷
- (b) 消耗品の摩耗、劣化に起因する故障
- (c) 誤った使用及び不当な修理や改造による故障並びに損傷
- (d) お買い上げ後の落下、及び輸送中の故障並びに損傷
- (e) 純正付属品以外を使用したことによる故障並びに損傷
- (f) ご購入頂いた代理店を経由しないご依頼の場合

3. 修理ご依頼方法

上記 2 項の「無償修理及び同等機種との交換」に該当しない場合は、有償修理となります。有償修理のご依頼は、以下手順にてお願いいたします。

(a) 修理依頼書に必要事項をご記入の上、製品をご購入頂いた販売店へご連絡、ご依頼願います。

修理前に修理概算金額の御見積が必要な場合は、その旨代理店へお伝え下さい。

※御見積提示後に修理をキャンセルまたは、一か月以内に新品同等品のご購入が無い場合は「修理前検査費用」を請求させていただきます。

(b) 修理依頼書を修理品および故障発生時の付属品（アダプター、エクステンションチューブ、スリーブ）を添付の上、弊社まで送付をお願いいたします。修理品を弊社へ送付頂く際の荷造運賃及び、修理完了品を返送する際の荷造運賃は以下の通りとさせていただきます。

当社へ修理品の発送：お客様ご負担

修理完了品のお客様への返送：当社負担

4. 修理期間

弊社へ修理品が到着してから通常 2 ～ 4 週間程度のお時間を頂いております。（修理内容や混雑状況、修理前御見積提出の有無によって前後いたします。）
なお、修理期間中の代替品貸し出しに関しては、代理店にお問い合わせ下さい。

5. 修理品の保証に関して

修理完了品に関しては、対象製品の保証期間の満了日、もしくは修理完了品の弊社出荷日から起算して 3 か月後のいずれか遅い方を保証期間として適用いたします。
但し、以下に該当する項目は修理品の保証対象になりませんのでご注意下さい。

- (a) 当該修理部分（作業箇所及び交換した部品）以外の故障
- (b) 消耗品の摩耗、劣化に起因する故障
- (c) 金属の疲労破壊に起因する故障

6. 免責事項

- (a) 修理時に交換するために取り外した部品は、返却いたしませんのでご了承下さい。
- (b) 修理完了品を返送するための梱包を行う際、弊社にて用意した梱包材を使用する場合がございます。尚、その際にお客様よりお送りいただいた梱包材は、ご指示が無い限り廃棄処分いたしますのでご了承下さい。

本保証規定は予告なく変更する場合がございます。

なお、製品の保証内容に関しては、最新の保証規定の内容を適用することとさせていただきます。
修理依頼書は以下弊社ホームページ「資料ダウンロード」よりダウンロードできます。

<http://medical.haradacorp.co.jp/>